**2025年度 森林利用学会総会・シンポジウムのご案内**

拝啓　時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、2025年度森林利用学会総会およびシンポジウムを下記の通り開催いたしますので、ご多忙中のところ誠に恐縮ですが、よろしくご出席のほどお願い申し上げます。本年度も昨年に続き，対面とオンライン（Zoom webinar）の併用にて開催いたします。

行事への参加は、Google フォームまたはハガキを用いて、2月28日（金）までにお申込み下さい（ハガキはメールアドレス登録のない個人会員の方にのみ同封しております）。

欠席される個人会員（学生会員とシニア会員を含みます）は、委任状をご提出下さい。

敬具

記

月　日： 2025年3月23日（日） ※前日夕刻に懇親会を開催する予定です

場　所： 北海道大学学術交流会館第1会議室

時　間： 総会 10：40～12：00（予定）

 シンポジウム 13：00～16：00（予定）

シンポジウムテーマ ：スマート林業の現場実装の加速に向けた課題

コーディネータ：中澤昌彦氏（森林総合研究所）

登壇予定者および講演タイトル：

土居隆行氏（林野庁整備課）スマート技術を活用した森林整備

佐々木尚三氏（KITARINラボ）北海道林業の全体像

田中君祐氏（北海道庁）スマート林業「エゾモデルの概要」

松村幹了氏（大坂林業）新しい林業「十勝モデルの概要」

狩谷健一氏（金山町森林組合）金山町の取り組みについて

長谷川尚史氏（京都大学）スマート林業研究の方向性と課題

参加費（会場・資料代）：個人会員・シニア会員1,000円，非会員2,000円，学生無料

※参加費は事前にシクミネットよりお支払い下さい。

※オンラインは聴講のみ可能（質疑不可）とさせていただく予定ですのでご了承下さい

※総会に先立ち、同会場で理事会を開催いたします。理事の皆様には別途、ご案内いたします

趣　旨：

森林利用学会では、2020年12月に森林計画学会と合同でオンラインシンポジウム「ICT導入による林業のスマート化の加速に向けた挑戦」を開催し、学会誌第36巻1号において「林業のスマート化の加速に向けた挑戦」という特集を組みました。また、2024年3月にはシンポジウム「林業における新技術とデジタルデータの活用」を開催し、最新のスマートな技術・開発が紹介され、取得したデジタルデータの活用について方向性が示されました。次はこれらの技術を林業の現場に広く浸透させることが必要です。そこで本年はシンポジウム「スマート林業の現場実装の加速に向けた課題」を開催し、対面参加者を交えた議論を深めたいと考えております。皆様のご参加をお待ちしております。

なお、下記の参加申込みフォームは、総会への委任状の提出フォームを兼ねております。欠席される個人会員の皆様も、下記のフォームを使用し、委任状の提出をお願いいたします（総会成立のためには5分の1以上の正会員の出席または委任状提出が必要ですので、ぜひご協力下さい）。

2025年度 森林利用学会総会・シンポジウム参加申込みフォーム

https://forms.gle/qBBXSi1qiqq61S5C7

問合せ先E-mail：jfes-office@jfes.jp（森林利用学会事務局）

森林利用学会会長　岩岡正博